

## 6-② 子どもにさせたい体験は？

■対象：乳幼児～中学生の親

■時間：50分程度

■手法：ランキング

<b>学習のねらい</b>	体験に含まれる様々な価値について話し合い、子どもの成長にどんな体験が必要かを考える。
<b>準備するもの</b>	フィルムケース      筆記用具      ワークシート【P.90】 アドバイスタイム用配付資料 参考資料「子どもの頃の体験は豊かな人生の基盤になります！」【P.119】

時間	学習の流れ	留意点	準備
	<b>【はじめに】</b> 今日、子どもの成長を育むために必要な体験について、みなさんと考えていきたいと思います。 その前に、ちょっと心と体をリラックスさせましょう。		
10分	<b>【アイスブレイク】</b> ①音探し〈P.99〉 ②自己紹介	・②は子どもの頃はまっていた遊びの体験を交えて自己紹介をする。	フィルムケース
25分	《講座の前にルールとマナーを確認しましょう》 <b>【ワークショップ】</b> ①ワーク1の子どもにさせたい体験ベスト3を選ぶ ②グループの人の意見を聞く ③選んだ理由やその体験のよさについて話し合う ④まとめ	・3つの順位は特に意識しなくてもよい。 ・同じ体験を選んでもその理由等が異なるので、いろいろな視点から考えられるように声をかける。	筆記用具 ワークシート(P.90)
13分	<b>【ふり返りと分かち合い】</b> ①大切にしたいことをワーク2に書く ②グループで発表し合う	・書きにくいようであれば、心に残ったキーワードを書いてもらってもよい。 ・全体に広げてよい。	
2分	<b>【アドバイスタイム】</b> いかがでしたか？ 最近はゲームなどの室内遊びが主流になり、外で自然に接することも以前に比べれば少なくなりました。また、交友関係が狭くなり、人とかかわれないという子どもも少なくありません。 文部科学省発行の家庭教育手帳には、次のような記述があります。 ※資料 P.115「子どもは遊びが仕事です」 P.116「人生で大切なことは、自然の中で学んだ」から状況に応じて選んで読む。 また、国立青少年教育振興機構が行った調査では、次のような結果が出ています。 ※資料 P.119「子どもの頃の体験は豊かな人生の基盤になります！」を必要に応じて読む。		配付資料
	《講座の最後にルールとマナーの確認をしましょう》		

## 6-② 子どもにさせたい体験は？

①ワーク1の子どもにさせたい体験ベスト3を選ぶ（4分）



これから子どもたちにさせたい体験について考えてみましょう。ワークシートをご覧ください。  
 (ワークシートを読む)  
 あなたならどんな体験を子どもにさせたいですか？次の体験の中からベスト3を選び、「あなた」の欄に書き入れてください。

②グループの人の意見を聞く（2分）

それでは、グループの人の意見を聞いてみましょう。  
 あなたの欄の下に、グループの人の名前と、それぞれが選んだ体験を書きましょう。



③選んだ理由やその体験のよさについて話し合う（18分）



次に、みなさんがそれぞれ選んだ理由やその体験のよさなどを話し合ってみましょう。  
 みなさんの経験談なども交えるといいですね。

④まとめ（1分）

いかがでしたか。  
 (例) ・〇〇さんが言われた△△△の体験のよさは、ぜひ子どもたちに感じてほしいですね。  
 ・みなさんのご意見からは、人とかかわりという点から体験活動のよさを感じていらっしゃる方が多いように感じました。  
 では、今日の学習をふり返って、子どもたちの体験に関してこれから大切にしたいことは何でしょうか。ワーク2に書いてみましょう。



ワーク1

**生活体験・自然体験・社会体験など、様々な体験を通して子どもたちは心や体を育みます。その体験が今、子どもに不足していると言われています。**

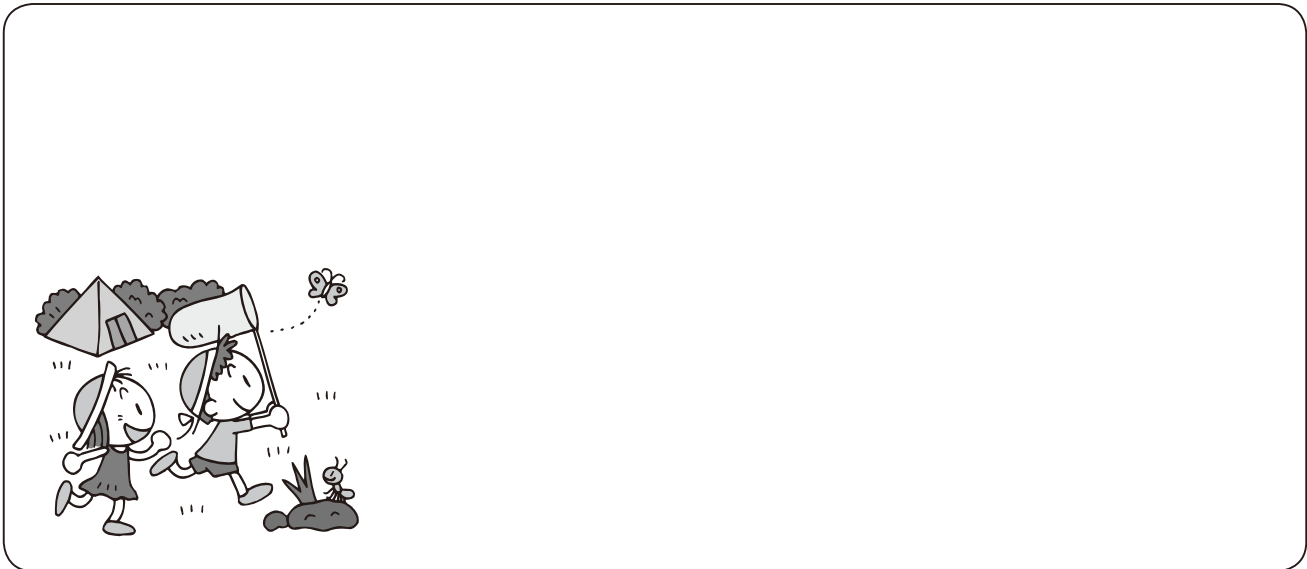
- ①そこで、あなたなら子どもにどんな体験をさせたいですか？  
次の様々な体験の中からベスト3を選び、下のあなたの欄に書きこみましょう。
- ②グループの人の意見も欄に書きこみましょう。

- ・ 鬼ごっこ    ・ 遊具、アスレチック                      ・ 砂遊び            ・ 竹細工作り
- ・ 基地づくり    ・ 木登り            ・ 川遊び            ・ 磯遊び            ・ 魚釣り            ・ 山登り
- ・ キャンプ            ・ 畑仕事            ・ 米作り            ・ 通学合宿            ・ 旅行            ・ 家事
- ・ 伝統的な文化や行事            ・ ボランティア            ・ 異年齢交流            ・ 地域の人との交流
- ・ 高齢者との交流            ・ 障がいのある人との交流            ・ 国際交流、留学

名 前	1	2	3
あなた			

ワーク2

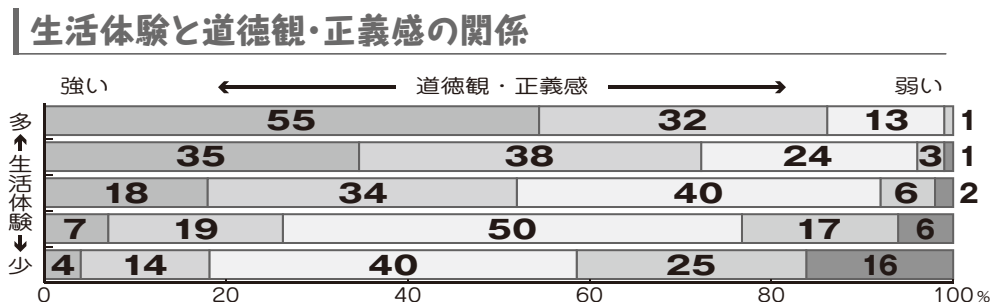
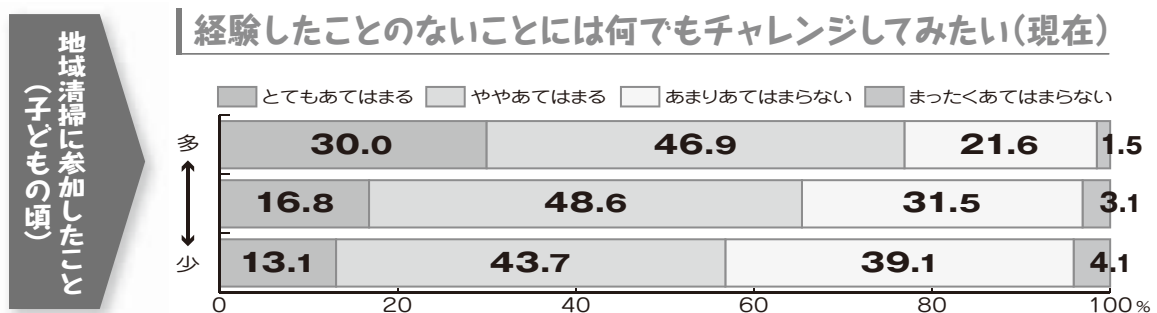
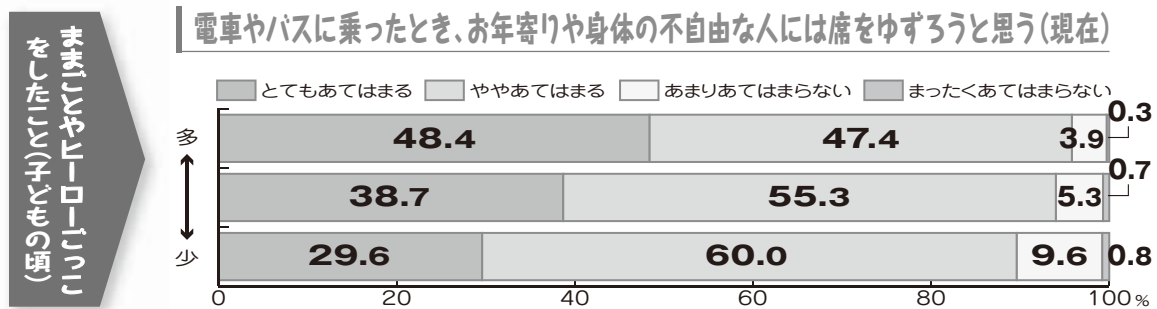
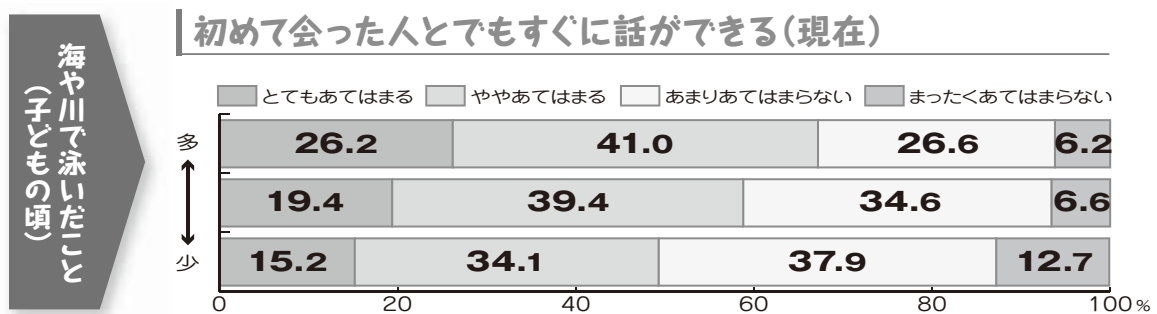
**子どもたちの“体験”で大切にしたいことを書きましょう。**



# 子どもの頃の体験は豊かな人生の基盤になります!

子どもの頃の様々な体験が豊富な人ほど、大人になってからの生きがい、モラルや人間関係能力などの資質や能力が高い傾向にあります。

普段からの、友だちとの遊び、お手伝いや地域活動などは、子どもたちの健やかな成長には大切なものなのです。



出典：国立青少年教育振興機構「子どもの体験活動の実態に関する調査研究」  
「青少年の体験活動等と自立に関する実態調査(平成21年度調査)」